みんなで まちづくり

豊田地区まちづくり協議会　広報　第19号
（令和２年９月発行）

【事務局】
住　所：下関市豊田町大字矢田１４９番地１
（豊田生涯学習センター内）
ＴＥＬ　：０８３－７６６－０７７５（Fax 兼用）
メール　：toyota.machizukuri@clock.ocn.ne.jp
在室日：火・木曜日（９：００～１７：００）

花いっぱいのまちへ

今年もたくさんの花を各地区の花壇に植えました。

西市高校への花を受け取りに・・
各ネットワークへ持ち帰ります

ネットワーク三豊
作業の後、パチリ📸

西市小学校下の花壇
２年生といっしょに植えました

ネットワーク豊田中
きれいな花がたくさん咲きますように

今年は暑かったので、植える作業も大変でしたでしょうが、その後の水やりがもっと大変だったのではないでしょうか。けれど、皆さんのおかげで、たくさんの花が咲いています。
ありがとうございました。

ほたるかごプロジェクト紹介

当まち協では、伝統技術の伝承を目的として、ほたるかごプロジェクトを応援しています。そこで今回は、『ほたるかご推進委員会』の代表に、活動の紹介をお願いしました。

「ほたるかご」をご存知ですか？麦わらだけで編みあげた、むしかごです。約６０年前、ここ豊田町でも、こどもたちが作り、蛍を入れて鑑賞していたそうです。

わたくしたち「ほたるかご推進委員会」は、この蛍籠を復活させようと『ほたるかごプロジェクト』という活動をはじめました。

プロジェクトの目的は

①蛍籠をみんなに知ってもらいたい！

②蛍籠を豊田町のシンボルにしたい！

③蛍籠を通じて豊田町に興味を持ってもらいたい！

④そして豊田町に来てもらいたい！来てくれたみんなと交流するきっかけをつくりたい！というものです。

平成２９年７月に正式にスタートを切ったばかりのプロジェクトは、地道に活動を続け、「ほたるかご知っているよ！」とか「ほたるかご作ったことあるよ！」さらに「ほたるかご素敵だね！」と声をかけてくださる方が増えてきました。

また、豊田地区まちづくり協議会からご支援いただき、蛍籠をディスプレイするための資材や、蛍籠に光を灯すためのライトなど配備することができました。この場をおかりしまして、お礼申し上げます。

さて、わたしたちの活動の一つに「ほたるかご交流」があります。

週に１回開催し、ほたるかごを作ったり、材料の麦わらの「しご」をしたり、そして、他愛のないおしゃべりをして楽しく過ごすのです。毎週続けることができるのは、道具を準備し、都合をつけて参加し、訪れた方を笑顔で迎えるそれぞれのメンバーの「想い」があるからです。この「想い」に惹かれた新しい仲間が少しずつ増えています。

ほたるかご交流

そして、昨年の秋、はじめての「麦栽培」に挑戦しました。

麦栽培「初芽」

麦が成長した春、コロナ禍による緊急事態となり、楽しみにしていたイベントの中止が次々と決定されました。

ホタル祭りもない、何にもできないとあきらめていた６月、偶然知った麦の花の花言葉は『希望』でした。『希望』を見つけた６月、麦の収穫の時期を迎えました。今年は自分たちで育てた麦わらで蛍籠を制作します。蛍籠の光はわたしたちにとって『希望の光』となりました。

紙面の都合上、すべての活動を紹介できませんが、

毎週木曜日午後６時から午後８時まで豊田生涯学習センターにて、誰かが笑顔であなたを待っています！まずは暇つぶしにでも。おしゃべりしているうちに、あなたの「想い」がなにかにつながるかもしれません。

フェイスブックやインスタ「ほたるかごプロジェクト」で検索してみてね。

イベントイメージ

河田雅子(一ノ俣)　記

リモート会議

７月２２日（水）１０時から、「まちづくり協議会事務局意見・情報交換会」が行われました。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、Ｗｅｂ会議システム『Ｚｏｏｍ』を使用して行われ、本庁と各まちづくり協議会事務所をつないで意見の交換をしました。

最初は操作に戸惑いましたが、参加者の顔も見え、リモート会議も充分できるものと思いました。

この会議の後にも、７月３０日（木）に山口大学４年生女子学生２名と、卒論のテーマである、地域包括ケア、まちづくりについての質問に、『Ｚｏｏｍ』で受け答えをしました。

リモート会議の様子

夜空に咲いた大輪の花火

とよたの夢花火

８月９日（日）２０時から、コロナ収束祈願特別イベントとして、『とよたの夢花火』と銘打って、花火大会が開催されました。

夕方からの雨も、花火打ち上げ前にはあがり、『いつものとこ』豊田中学校グラウンドから花火が上がりました。

とよた元気プロジェクト主催で、花火打ち上げに当たっては、各団体から支援をいただきました。豊田地区まちづくり協議会は後援として、お手伝いをしました。

新型コロナでいろいろなイベントが中止になり、暑さにもまいっていた時、この花火で心と体に元気をもらったようでした。

新型コロナウイルスの流行が、早く収束することを願っています。

招魂場の整備をしました

豊田中招魂場

西市招魂場

豊田町内の招魂場（殿居・豊田中・西市・豊田下）の整備は、戦没者遺族会会員の高齢化に伴い、各自治会長さんを中心に、例年草刈り、草取り等の支援をしています。

お盆前の暑い中での作業でしたが、おかげさまできれいに整備されました。
参加者の皆様お疲れさまでした。

令和２年度行事進捗状況と予定

- **豊田地区まちづくり協議会通常総会**：中止　書面による決議
- **広報誌の発行**：６月・９月発行（年４回）
- **ホームページの管理運営**：その都度更新
- **ＬＩＮＥ@による情報発信**：まち協イベントのお知らせと、各団体からのお知らせ
- **花いっぱい運動**：西市高校より春・秋苗受け取り。春苗受け取り、植栽済み
- **招魂場の整備**：殿居・豊田中・西市・豊田下
- **落語会**：三笑亭可風さん他、未定
- **ロックフェスティバル**：１１月開催計画中（コロナ状況を見て）
- **学習支援**：下関市立大生による豊田中学校支援。９月は中止。２月予定（コロナ状況を見て）
- **見守り隊**：スタッフジャンパー、マグネットシート更新。配布中
- **新年互例会**：令和３年１月８日（金）計画中（コロナ状況を見て）